

滝財第0709003号

平成27年 7月16日

滝沢市補助金等審議会

会長 齋藤俊明様

滝沢市長 柳村典秀



補助金の公募制度について（諮問）

滝沢市は、平成26年1月1日に市制施行したところではありますが、少子高齢化に起因する社会保障関係経費の自然増や、公共施設等の増加及び老朽化に伴う改修・維持費用の増大が予測されており、地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした中、行政サービスの提供という地方自治体の使命を持続していくためには、効果的な事業展開をしていくことが肝要であり、事業の公益性や費用対効果を十分に見極めながら、市民への説明責任が果たされる補助金制度の運用が必要となっています。

また、平成27年度から第1次滝沢市総合計画がスタートしており、これまでの第5次滝沢市総合計画を踏まえ市民、行政、議会がそれぞれの役割を果たしながら、さらに協働を進めみんなが幸せに暮らせる地域、市民主体の地域づくりを目指していくものとしています。今年度は、こうした点も踏まえながら審議願いたいと思っております。

つきましては、貴職の指導・助言による本制度の一層の発展を期待し、下記事項について、諮問するものであります。

記

1. 補助金公募制度の在り方について
2. 平成27年度実施補助金公募制度の審査について
3. その他補助金等に関する事